

デザイン演習

単位数	2 単位	対象学年	2 学年	対象コース・クラス	服飾デザインコース
使用教科書	ファッション造形基礎（実教出版）	副教材等			

1. 学習の到達目標

ファッションデザイン等の基礎を理解し、デザインの発想や表現法を習得する。

衣服の製作について、自分の考えをまとめ、目的に応じてどのような材料・デザインなどが適切かを判断する力を身につけている。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

衣服のデザインや材料の選択に関し、自分の創意・工夫を表現する。

製作過程や作品の着用において、必要に応じて自分の創意・工夫をいかす態度を養う。

文部科学省後援 色彩検定 3級の取得を目指す。

3. 学習上のメッセージ

ファッションの学習は、まず、日々意識もせずに着用しているものへの関心から始まります。

今流行しているもの、機能的なものなどに敏感に関心を寄せてください。

4. 評価の観点・方法（年間の評定）

評価は次の4つの観点から行う。

関心・意欲・態度	ファッションについて旺盛な関心があり、正確、かつ能率的な技術の習得を目指して意欲的に取り組んでいる。
思考・判断・表現	その作品に込めるべき要素を適切に表現することができる。
技能	被服製作に必要な基礎的・基本的な技能を身につけている。
知識・理解	作品のデザインや製作に必要な知識を身につけている。

評価は、具体的に次のものを対象とする。

- ①年3回の定期試験（実技試験含む） ②授業中に配付されたプリントやノートの記入と提出
 ③作品、課題の製作と期限内提出 ④授業への関心・意欲・態度
 ⑤授業の出席状況 1年間の評定は、年間を通じて総合的に判断して決定する。

5. 学習内容と評価について

単元名	項目	指導内容と評価のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの基礎 ファッションデザインと形態 ・ファッションデザインの基礎 ファッションデザインと色彩 	<ul style="list-style-type: none"> ・形態の分類 ・形態の基礎 ・部分の形態 ・色彩の基礎 ・色とイメージ ・配色の基本と調和 ・流行色と基調色 ・色彩演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・点，線，面，立体などの形態の基礎的事項を理解する。 ・ファッションの形態とアイテムなどの部分の形態について理解する。 ・色彩の三属性と色調，配色の基礎について理解する。 ・色彩の持つイメージや色に対する感情などを知る。 ・色の組み合わせによるイメージの違いを理解する。
1 学期期末試験		
<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの発想・表現 ・ファッションデザインの発想・表現 	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの発想 ・ファッションデザイン画の各種材料による表現 ・材料・用具 ・プロポーション ・基本体の描き方 ・応用体の描き方 ・細部の描き方 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の発想やイメージをファッションデザインに展開できるようになる。 ・各手法を生かして着装画として表現できる。 ・各手法を生かして着装画として表現できる。
2 学期期末試験		
<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの発想・表現 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種素材による表現 ・実物布による立体裁断 ・ピンワーク ・デザイン実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な材料を使った表現方法を理解する。 ・ピンワークのテクニックを用いてデザインが表現できる。 ・与えられたテーマに対するイメージをまとめ，様々な手法によりファッション表現ができる。
学年末試験		

